



発行所 財団法人愛媛県消防協会 松山市築山町1番35号 電話(921)8517番 編集者 事務局長 一部50円

平成十七年度予算案

及び事業計画案を協議

愛媛県消防協会正副会長会

愛媛県消防協会では、二月十八日(金)消防会館において、野村会長ほか各副会長が出席して、本年度第三回日の正副会長会を開催した。

なお、予算案及び事業計画案については、来る三月二十四日(木)開催の理事会で審議をしたあと、三月二十九日(火)開催の評議員会に提案する予定である。

当日の会議では、平成十七年度予算案及び事業計画案のほか平成十六年度補正予算について協議を行い、いずれも原案通り承認するとともに、協会の当面する課題等について協議をした。

○平成十七年度予算案及び事業計画案



正副会長会

○殉職消防団員慰霊祭の実施方式について
現在、神式でもって実施している消防殉職者慰霊祭について、ご遺族とも十分協議するとともに、他県協会の実施状況を調査し、実施方式について、検討委員会において慎重に検討をする。

平成16年度 全国統一防火標語
火は消した？
いつも心に
きいてみて

平成16年度 消防庁長官表彰

総務省消防庁は、平成十六年度永年勤続功労章等の受章者を決定し三月四日東京都ニッショーホールにおいて受賞式を行う。

Table listing award recipients by fire department, including names and positions.

県政発足記念知事表彰



合田 晃氏
県政進展と県民福祉の増進に功績があった、四十三名が二月二十一日県庁において表彰された。

Advertisement for 四国消防設備保守センター (Shikoku Fire Equipment Maintenance Center) featuring '安心!' (Peace of Mind!) and listing services like equipment maintenance and fire alarm systems.

Advertisement for MORITA SUPER GYRO LADDER and Rabbit Fire Pumps, highlighting features like 'ライトα' (Light Alpha) and 'ダイヤモンドフジ' (Diamond Fuji) series.

消防団員章について 日本消防協会

1. 趣 旨

消防団に対する期待がますます高まっており、活力(元気)ある消防団、信頼され、親しまれる消防団、災害対応力の充実した消防団であることがこれまで以上に望まれております。そこで、消防団員としての自覚を促すとともに地域住民への存在感のアピール、消防団員としての一体感、連携力の一層の強化を図るため、一般団員の団員章を作成します。

現在は分団長以上の消防団幹部につきましては、制服・私服に着用できる消防団幹部職章が定められていますが、一般団員が、私服に着用することができ、私服時でも消防団員であることをアピールすることができる、あるいは、団、分団単位で着用することによって消防団としての一体感を実感することができる消防団員章を作成するものです。

2. 着 用

着用については次のような着用方法が考えられます。

- ① 私服時の任意の着用
- ② 団、分団等での統一的な制服への着用

3. 団員章の概要

別添のとおりです。

4. 値 段

一個800円(消費税込)です。

5. 申込案内

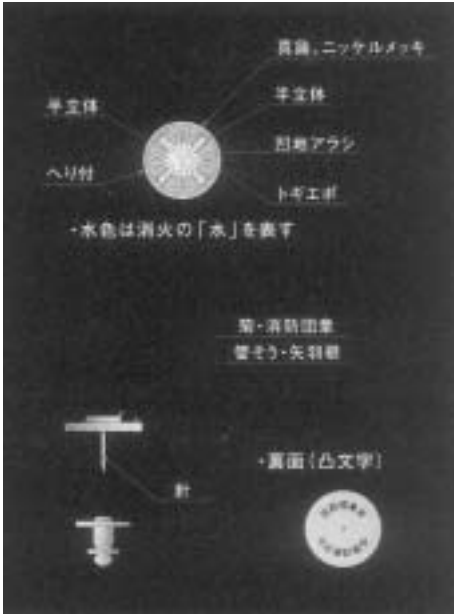
平成17年3月以降できるだけ早期に行います。

6. その他

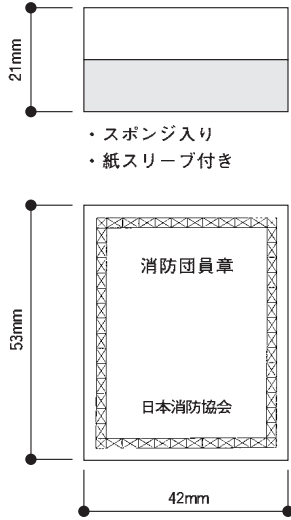
消防団幹部(団長、副団長、分団長)については、消防団幹部職章(私服用)が定められているので、従来どおりこれによります。

「消防団員章」

直径17mm(幹部職章と同寸法)
プラスチックケース入り(金箔文字入り)



(プラケース)



●デザイン・仕様

- 消防団員としての統一性を図るため、『幹部職章』のデザインを踏襲する。
下層：円形台座に矢羽根と管そうを配し、周囲は凹地アラン仕上げとする。
- 『幹部職章』との差別化により、菊花及び消防団章を銀メッキで仕上げ、受け皿とモール(座布団)を省いた仕様とする。

- 矢羽根の色は、シンボルカラーとして消火の「水」水色とし、トギエボ仕上げで矢羽根の色を鮮明に表す。
- 材質については、真鍮製・ニッケルメッキ仕上げとする。
- ケースはプラスチック製・金箔文字入り、紙スリーブ付きとする。
- ※トギエボとは、色をつけた樹脂を金属に盛りつけ、表面を磨いて平らにする製法です。七宝仕上げと比べて色の種類が多く、また不良が出にくいという特徴があります。

平成十六年度 日本消防協会定例表彰



定例表彰式

平成十六年度日本消防協会定例表彰式が二月十日、日本消防会館ニッショールにおいて盛大に開催され、全国各地から参集した、個人、団体に対し徳田日本消防協会会長から表彰状が授与されました。

今年度の被表彰者については、二月号「えひめ消防」に掲載いたしました。授与された団体及び個人に対する表彰状・記章について、各市・町の消防出初式等で伝達されております。



車両交付式

平成十六年度共済事業消防車両交付式が東京虎ノ門パストラルにおいて実施、会長及び事務局長が出席し、徳田会長より交付車両の日

防車両交付式が東京虎ノ門パストラルにおいて実施、会長及び事務局長が出席し、徳田会長より交付車両の日

緊急消防自動車二輪車 三十台
小型動力消防ポンプ付積載車 八台
防炎広報車 十台

「消防車両交付式」二月九日(水) 愛媛県消防協会へ指揮広報車交付

平成十六年度 共済還元



交付車両(指揮広報車)

副会長に 白石氏(松前町長)を委嘱



白石 勝也氏
(しらいしかつや)

慶応義塾大学法学部卒
昭和39年4月NHK入局
平成11年12月松前町長
現在二期目

愛媛県消防協会では、去る二月十六日開催の県町村会総会において会長に選任された白石勝也氏(松前町長)を、当協会寄付行為第九条に基づき、二月十八日付けで副会長に委嘱した。任期は平成十八年五月十九日まで。

なお、新たに副会長として就任要請をした県市長会会長の中村佑氏(伊予市長)については、県において当協会寄付行為の変更認可があり次第、委嘱する予定である。

火災共済ご加入のおすすめ 安い掛金・大きな保証(消防人の相互扶助)



- ☆ **支払い火災共済金!**
一口100円の掛金で10万円の補償
- ☆ **災害時見舞金も給付!**
台風・水災・雪害・土砂崩れ等

B型火災共済

一年間で2,500円の定額契約
2,500円の掛金で250万円の補償

掛金2,500円 { 建物 20口 200万円
動産 5口 50万円

(全員契約の場合掛金500円~2,500円で加入できます。)

C型火災共済

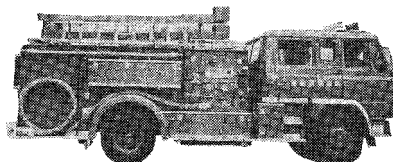
最高200口で2,000万円の共済金

掛金一口100円 { 建物のみ 200口 2,000万円まで
動産のみ 50口 500万円まで
建物・動産 200口 2,000万円まで

生活協同組合 全日本消防人共済会
事務局 (財)日本消防協会 支部 都道府県消防協会

消防ポンプ自動車

国家検定合格品



- ★重心が低くて重量の分布が適正でありますので運転が至極安全です。
- ★ボデーが丈夫に造られておりますので永年狂いがありません。
- ★エンジンとポンプの調和を保っておりますので耐用命数が非常に延びます。

小川ポンプ工業株式会社

抜群の
機動性・安定性・耐久性

工場 松山市余戸中6丁目9番52号 ☎(089)972-2392
本社 大阪市住吉区万代東1丁目5番22号 ☎(06)693-1221

平成十七年 春季全国火災予防運動実施

春季全国火災予防運動が
次の要領で実施されました。

一 目的

この運動は、火災が発生しやすい気候となる時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的とする。

二 防火標語

「火は消した? いつも心にきいてみて」

三 実施期間

平成十七年三月一日(火)から三月七日(月)までの七日間

四 重点目標

- (一) 消防法改正を踏まえた住宅防火対策の推進
- (二) 放火火災・連続放火火災予防対策の推進
- (三) 林野火災予防対策の推進
- (四) 乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進

五 推進項目

- (一) 消防法改正を踏まえた住宅防火対策の推進
 - ア 住宅用火災警報機の普及促進
 - イ 住宅用火災警報機の住宅用火災機器等の普及促進
 - ウ 婦人防火クラブ等の自主防災組織と連携した広報・普及活動とモデル事業の推進
 - エ 地域の実情に即した広報の推進と具体的な対策事例等の情報提供
 - オ 高齢者等の災害時要援護者の把握とその安全対策に重点を置いた死者発生防止対策の推進

進

(一) 放火火災・連続放火火災予防対策の推進

- ア 物品販売店舗における放火火災防止対策の徹底
- イ 「放火火災防止対策戦略プラン」を活用した放火火災に対する地域の対応力の向上
- ウ 放火火災・連続放火火災による被害の軽減対策の実施

(二) 林野火災予防対策の推進

- ア 林野周辺住民、入山者等の防火意識の醸成
- イ 火災警報発令中における火の使用制限の徹底
- ウ 火入れに際しての手続き等の徹底
- エ 林野所有者等に対する林野火災予防措置の指導の強化
- (四) 乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進

(三) 小規模雑居ビル、量販店等の消防法令違反対象物の危険性の周知徹底

- ア 地域の実情に即した広報の推進
- イ 被災時における注意点等、防災意識の高揚
- ウ 大規模産業施設の安全確保
- エ 当該施設の実態把握
- イ 当該施設で取り扱う危険性物品(廃棄物の処理・加工品を含む)の把握

(四) 当該施設に係る防火安全対策の徹底

- ウ 当該施設に係る防火安全対策の徹底
- ア 電気配線の適切な維持管理
- イ 老朽化した電気器具や電気配線の交換の推進
- ウ 電気器具、電気配線の正しい使用の徹底

(五) 地域における防火安全体制の充実

- ア 自主防災組織の整備

7 実施要領

住宅火災による死者の発生防止対策の要領をまとめた別紙1「住宅防火のちを守る7つのポイント」に関する広報や、放火火災防止対策のための戦略プランの活用を含め、次の要領により、積極的に本運動の推進を図るものとする。

住宅防火のちを守る 7つのポイント

- 3つの習慣
 - 寝たばこは、絶対やめる。
 - ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
 - ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- 4つの対策
 - 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
 - 寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する。
 - 火災を小さいうちに消すために、住宅用火災警報器を設置する。
 - お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

(六) 消火器の適切な維持管理

ア 消火器の不適切点検及びトラブル情報の伝達体制の再確認

イ 老朽化消火器の一斉回収等による適切な回収の推進

各都道府県及び関係団体に協力を依頼し、また、テレビ、ラジオ、新聞、インターネット等の各種媒体を通じて広報と、火災予防ポスターを全国に配布するなどの広報を行うものとする。

(一) 消防庁は、各都道府県、各市区町村は、関係団体に協力を依頼し、また、各種媒体を積極的に活用した広報を行うこと

に、地域の実情に応じて、消防団、婦人防火クラブ、自主防災組織等各団体、福祉関係団体等との連携のもと、本運動の高揚と充実を図るため、各種消防訓練、住宅防火診断(訪問診断)、催し物等の行事を積極的に実施するものとする。

(二) 市町村は、関係団体に協力を依頼し、また、各種媒体を積極的に活用した広報を行うこと

に、地域の実情に応じて、消防団、婦人防火クラブ、自主防災組織等各団体、福祉関係団体等との連携のもと、本運動の高揚と充実を図るため、各種消防訓練、住宅防火診断(訪問診断)、催し物等の行事を積極的に実施するものとする。

平成17年火災発生状況(1月分) 概況 愛媛県

区分	単位	本年		前年		比較
		12月分(A)	本年累計(1月~12月)(B)	12月分(C)	前年累計(1月~12月)(D)	
発生件数	件	43	43	60	60	△17
内	建物	35	35	44	44	△9
	林野	0	0	3	3	△3
	車両	5	5	3	3	2
	船舶	1	1	1	1	0
計	その他	2	2	9	9	△7
損害額	千円	146,905	146,905	126,159	126,159	20,746
内	建物	140,271	140,271	125,377	125,377	14,894
	林野	0	0	0	0	0
	車両	313	313	444	444	△131
	船舶	6,000	6,000	31	31	5,969
計	その他	321	321	307	307	14
建物焼損床面積	m ²	1,219	1,219	2,542	2,542	△1,323
建物焼損表面積	m ²	103	103	337	337	△234
林野焼損面積	a	0	0	7	7	△7
建物焼損棟数	棟	40	40	55	55	△15
り災世帯	世帯	26	26	53	53	△27
り災人員	人	71	71	115	115	△44
死傷者	人	11	11	19	19	△8
内	死者	6	6	12	12	△6
計	負傷者	5	5	7	7	△2

(注1) 爆発はその他に含めている。
(注2) 本年の数値は速報値を取りまとめたものであるため今後数値が変わる可能性がある。

安全で安心な地域社会づくりに...

自治体で家庭用消火器の斡旋と 消火器の街頭設置が進んでいます。

住宅防火対策協議会では
住宅火災による死者半減
を目指しています。
ご協力をお願いします。



愛媛県消防機器協会

事務局 松山市朝生田町1丁目7番21号
電話(089)934-4800
FAX(089)934-5533



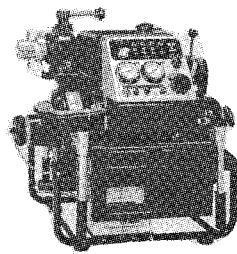
美しい街 美しい日本をささえる

充実のVシリーズ トーチング 小型 消防ポンプ

国家検定合格品 / 船用品検定合格品

新機種

- ☆可搬消防ポンプ [水冷式]
- V75ES 形 65馬力 B2級
- V66AS 形 50馬力 B2級
- V56AS 形 48馬力 B3級
- ☆可搬消防ポンプ [空冷式]
- V55AS 形 40馬力 B3級



可搬消防ポンプ
(ボールコック放水バルブ仕様)

愛媛県総代理店
株式会社

ヤマダ

〒790-0062 松山市南江戸1丁目2番26号 TEL 089(947)2295
FAX 089(945)3976

平成17年度 日本消防協会主要行事予定

実施日	行事名
平成17年(2005)	
4月15日(金)	第17回全国女性消防操法大会運営委員会
5月9日(月)	消防育英会監事監査
5月13日(金)	都道府県事務局長会議
5月18日(水)	消防育英会役員会(評議員会、理事会)
5月20日(金)	日本消防協会役員会議(正副会長会議、理事会、代議員会) 全日本消防人共済会役員会議(理事会、総代会)
6月13日(月)~20日(月)	第21回日中消防友好調査(中国コース)
6月15日(水)	消防育英会選考委員会
6月16日(木)~17日(金)	第17回全国女性消防操法大会指導員研修会
6月24日(金)~7月1日(金)	消防互助年金海外消防事情調査(東欧)
7月7日(木)	第1回福祉委員会
7月19日(火)~26日(火)	第21回日中消防協会定期協議会(東京)
9月2日(金)	消防育英会役員会(評議員会、理事会)
9月14日(水)	全国消防殉職者遺族会理事会
9月15日(午前)(木)	第24回全国消防殉職者慰霊祭
9月15日(午後)(木)	日本消防協会役員会議(正副会長会議、理事会) 全日本消防人共済会役員会議(理事会)
10月5日(水)~6日(木)	第11回全国女性消防団員活性化富山大会
10月20日(木)	第17回全国女性消防操法大会
10月31日(月)~11月8日(火)	消防団長等幹部海外消防事情調査(アメリカコース)
平成18年(2006)	
1月13日(金)	第2回福祉委員会
1月24日(火)~27日(金)	第32回消防団幹部特別研修
1月27日(金)	全国消防殉職者遺族会(理事会)
2月9日(木)	共済事業消防車両等交付式
2月10日(午前)(金)	日本消防協会役員会議(正副会長会議、理事会、代議員会) 全日本消防人共済会役員会議(理事会、総代会)
2月10日(午後)(金)	第58回日本消防協会定例表彰式
2月13日(月)~14日(火)	第5回消防団幹部候補中央特別研修(男性の部)
2月16日(木)~17日(金)	第5回消防団幹部候補中央特別研修(女性の部)
2月16日(木)	消防育英会役員会

出初式アラカルト



車両点検(西予市出初式)



救助隊訓練(八幡浜市出初式)



梯子操法(八幡浜市出初式)

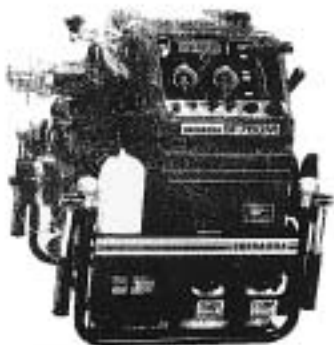
消防互助年金

『消防の仲間が支える互助年金』

消防互助年金制度は、(財)日本消防協会が消防職団員等の安定した老後の生活と福祉の向上のために第一生命保険相互会社と締結している拠出型企業年金制度です

○消防互助年金について、詳しくご理解いただくために、担当者が説明に伺います。
都道府県消防協会を通じてお申し込みください。
説明会参加人数に応じて、消防団等へ会議費を助成させていただきます。

時代は変わる!次世代シバウラ消防ポンプ



従来の水冷式のイメージ一新

- 完全水冷ラジエーター式
- 背面吸気ポンプ
- 分離給油式潤滑

- 高出力型
SF760M(S) B-2級60PS
SF660M(S) B-3級58PS
静音型
SF755M(S) B-2級54PS
SF655M(S) B-3級53PS



強制空冷式

- | | |
|-------------------|-------------------|
| TF-55 (55PS) B-2級 | TF-15 (15PS) C-1級 |
| TF-40 (43PS) B-2級 | TF-05 (5PS) D-1級 |
| TF-50 (55PS) B-3級 | TF-02 (3PS) D-2級 |
| TF-35 (40PS) B-3級 | クイックバルブ仕様はオプション |
| TF-30 (34PS) B-3級 | (55PS級・B-3級) |

シバウラ消防ポンプ愛媛県総代理店

有限会社 愛媛芝浦ポンプ商会

TEL 089-933-6355 FAX 089-933-9550
〒790-0911 松山市桑原2丁目3番19号